



## 目標のために、出来ることからコツコツと!

松尾 実莉(高殿教室)

初めまして。非常勤講師として高殿教室に勤務しています。松尾実莉(まつおみのり)です。私は小学3年生の時に開智に入塾し、珠算、小学部、中学部の集団クラスを経て大手前高校に進学しました。その後カイチ予備校にも通い、現在は同志社大学に通っています。開智で乗り越えた高校受験や大学受験の経験をふまえ、勉強する上で大切だと思うことをお話ししたいと思います。

私が一番大切だと思うことは「定期テストでこの点数を取りたい!」、「この高校に合格したい!」といった目標を持つことです。目標を持つことは、単なるゴールの設定だけではなく目的意識、計画性、自己成長、モチベーションの維持など、良い影響を与えてくれると思います。私自身、中学生のときには少し自分にはハードルが高いのではないかと目標を定期テストの度に立て、その点数を紙に書き、自分の目に見えるところに置いておくことをしていました。そうす

ると途中で無理かもしれないと思った時でも目標を思い出すことで再び頑張る気力が湧きました。そして、目標を立てて満足してはいけません。その目標を達成するために自分に何が足りていないのか見つけ直すこと、計画を立てることも大切です。例えば、どの科目が苦手なのか、どの単元の理解ができていないのか考え、その教科の点数を上げるためにこの日はその教科だけするなど、まず自分の苦手分野を理解することで計画が立てやすくなります。また私が実際に学生時代行っていた計画の立て方はその日にしたい勉強(数学のワーク、理科の問一答など)を箇条書きでTo Doリストを作り、終わったら一つ一つ消していくというものです。そうすると今日自分が勉強した量が目に見えて分かり、モチベーションが上がります。今受験生のみなさんは毎日不安を抱えながら過ごしていると思います。「全然点数が上がらない」「合格できないかもしれない」たくさん考えることがあるかと思いますが、これはみんなが通る道です。私自身も受験生時代は何度も挫折しながら毎日勉強していました。分からない問題がたくさんあるということ

を自分は全然出来ないと感じる要因にするのではなく、受験本番までに分からない問題が見つかってラッキーと思うべきだと思います。受験本番までにすぐ解けた問題が多ければ多いほど合格に近いのではなく、どれだけわからない問題を解消できるか、その量が多いほど合格に近づくとは思います。そして絶対に質問しただけで終わってはいけません。必ず少し時間を空けてもう一度自分で解いてください。そしてもう一度間違えたらもう一度質問してください。同じ問題を質問することは全く恥ずかしいことではありません。受験当日まで開智にいる先生を含め、使えるものは全部使ってください。勉強は未来への大切な準備です。今学んでいることは、将来の自分を支える力になります。時には難しく感じるかもしれませんが、少しずつ進むことが大切です。毎日の小さな努力の積み重ねが大きな結果につながります。自分のペースで進みながら、できることから挑戦してみてください。分からないことは積極的に質問し、楽しむことをわずれずに!質問、相談などあればいつでも気軽に話しかけてください!



## カリーナのちょっとイイ話

TEACHER'S VOICE カリーナ・藤川(トーキングキッズ)

### カイチでのハロウィンイベント

On the day of the Halloween celebration, the English classroom was buzzing with excitement. The classroom was decorated with spooky Halloween characters such as bats, jack-o-lanterns and skeletons and eerie music was playing softly in the background. The students had all come dressed in their spookiest costumes from witches and wizards to superheroes and unicorns, ready to celebrate the holiday in style. The atmosphere was charged with anticipation as the students waited eagerly to see who would scoop up the coveted title of "Best Costume." The room was bustling with energy and excitement, each student clad in creative and elaborate ensembles, all vying for the top spot. The tension could be felt in the air, as everyone held their breath in anticipation. Each costume was more impressive than the last, showcasing the students' creativity and dedication to their chosen theme. As everyone waited for the announcement of the winner, the kids crossed their fingers with the hope of being chosen, and their hearts pounded with excitement and nerves. Finally, the moment arrived when the winning costume was revealed to thunderous applause and

cheers from all around. The excitement that filled the room was palpable as congratulations were showered upon the deserving victor. It was a day to remember, where passion for dressing up turned into pure jubilation for one lucky student. The students were absolutely ecstatic as they eagerly participated in a variety of exciting Halloween games. From blindfold game, guess what's inside the box, flip the bottle, and scooping Halloween character cards which rewarded them with equivalent points, every activity brought a new level of thrill and amusement to the classroom. The atmosphere was charged with energy as laughter and friendly competition filled the room. With each game, the students displayed their creativity and teamwork, working together to complete the challenges. Everyone embraced the spirit of the holiday with enthusiasm, donning costumes and accessories that added an extra element of fun to the festivities. As each game unfolded, it was clear that these students were not only enjoying themselves but also building bonds and creating lasting memories that they would cherish for years to come. The joy and

excitement radiated from their faces as they reveled in the magic of Halloween. One of the highlights of the day was when the students were given some snacks and drinks of their choice. The excitement in the air was palpable as they eagerly made their selections from a wide array of treats, ranging from sweet to savory. The energy levels spiked as they enjoyed munching on their favorite snacks, sipping on refreshing beverages, and chatting animatedly with their peers. It was a moment of pure joy and indulgence, where every bite and sip brought immense satisfaction to each student. The room buzzed with happiness and contentment as they relished this simple yet special treat that made their day even more memorable. It was a delightful break from routine that allowed them to unwind, connect with others, and recharge for the rest of the day's activities. It was a day filled with amusement, treats, laughs, creativity while honing their English skills - who knew Halloween could be so much fun and at the same time educational?



けられました。みんなの仮装への情熱が伝わり、選ばれた幸運な生徒の喜びも感じられた忘れられない一日となりました。その後、生徒達はエキサイティングなゲームの数々に熱心に参加し、とても楽しそうにしていました。目隠しゲーム、箱の中身を当てるゲーム、ビンをひっくり返すゲーム、ハロウィンのキャラクターカードをすくってポイントを獲得するゲームなど、どのアクティビティも新たなスリルと楽しさをもたらしてくれました。教室は笑いと競い合いのエネルギーに満ちていました。各ゲームでは、みんな創造性とチームワークを発揮し、お互い協力して挑んでいました。みんなハロウィンの精神を大いに受け入れ、コスチュームやアクセサリを身に付けてお祭りをさらに楽しいものにしていました。各ゲームが展開されるたびに、生徒たちが楽しんでいるだけでなく、互いに絆を深めていたことは、この先大切な思い出となるでしょう。ハロウィンマジックに興じるみ

んなの顔からは喜びと興奮があふれていました。この日のハイライトで、生徒達に好きなお菓子と飲み物が配られました。甘いものからしょっぱいものまで様々な種類のお菓子をみんな熱心に選んでいました。好きなお菓子を食べ、爽やかな飲み物を飲み、友達とおしゃべりを楽しむうちにみんなのエネルギーはどんどん上がってきました。とても楽しそうな瞬間であり、食べる一口一口が、生徒一人一人に大きな満足をもたらしているようでした。教室は幸せと満足感に包まれ、このシンプルだが特別なものがみんなの一日をより思い出深いものにしてくれたようでした。こうして日常から離れ、くつろぎ、みんなと繋がることが、その日の残りの活動に向けて充電することができました。娯楽、お菓子、笑い、創造性に満ちた一日であり、同時に英語のスキルも磨くことができました。ハロウィンがこんなに楽しいものだと思えてきました。

### カイチからのお知らせ

■11月上旬より期末模擬テストを各教室で実施します。 ■11月10日(日)は中学3年生対象の五ツ木模試が実施されます。 ■11月25日(月)・26日(火)は小学部の診断テストの予定です。 ■12月7日(土)に珠算競技大会を実施します。代表に選ばれたみんなは教室の代表としてがんばってください。 ■受験生にとって大切なテストが続く中、風邪にかかる人が増えています。手洗い、うがいを徹底していきましょう。 <受験生を持つ保護者の皆様へ>11月はテストが続く、精神的に不安定になる生徒達も出てくる時期です。心配やご相談がある時は、遠慮なく各教室にご相談ください。

## 生徒と保護者と先生の共育ニュースレター

# Growing

November 2024  
Vol. 146  
毎月10日発行

【本 部】  
城東区今福西2-1-8モデラートWASHIMI 201  
TEL.06-6939-0008

【今福教室】  
城東区今福西 2-9-20  
TEL.06-6934-4662

【諸口教室】  
鶴見区諸口 4-14-9-1F  
TEL.06-6912-3984

【今津教室】  
鶴見区今津南 1-6-2-1F  
TEL.06-6167-9722

【高殿教室】  
城東区成育 5-22-10-2F  
TEL.06-6786-1008

【エニグマ】  
中央区谷町 9-4-5-3F  
TEL.06-6777-1563

【カイコヘ】  
城東区今福西 3-4-9  
TEL.06-6180-6565

【今福第2教室】  
城東区今福西 2-16-8  
TEL.06-6931-2000

【関目教室】  
城東区関目 4-6-17-2F・3F  
TEL.06-6934-8117

【古市教室】  
城東区古市 3-21-8  
TEL.06-6931-0467

【カイチ予備校】  
城東区今福西 1-10-17  
TEL.06-6935-2220

【万緑会】  
天王寺区上本町 6-9-10-3F  
TEL.06-6772-5011



高木 秀章(塾長)

## 秋のおすすめ図書

### ～足立区のおちこぼれが バングラデシュで起こした奇跡～

ようやく秋らしい天気になってきましたね。今、マイコプラズマが大流行中です。実は私もかかってしまい、3日程度高熱が続きました。特に受験生のみんなにとって11月は受験校を決める大切なテストが続きます。勉強時間を確保しつつ、しっかり食べて、しっかり寝る規則正しい生活を心がけてください。

今回は読書の秋ということで本を紹介したいと思います。

この本は、将来自分で事業を起こしたいと考えている人やボランティアに興味がある人にもピッタリだし、受験生のみんなにとってもすごく共感できる内容だし、生徒達をサポートするカイチの先生達にも是非読んで欲しい、そんな1冊で何度もおいしい素敵なお本です。

題名は～足立区の落ちこぼれがバングラデシュで起こした奇跡～「前へ!前へ!」税所篤快著。

高校3年生にあがる春、偏差値28だった「東京都足立区の落ちこぼれ」税所篤快。彼女に振られたショックから、「世界に出て、修行して一人前の男になる」と一念発起し、読書に没頭。その中で彼の人生を変えることになる1冊、「グラミン銀行を知っていますか」(坪井ひろみ著)に出会います。

グラミン銀行とはノーベル平和賞受賞者のムハマド・ユヌス博士が総裁を務めるバングラデシュの銀行。たった24ドルから「貧者のための銀行」を始め、「貧者にはチャリティーではなくソーシャルビジネスを」「施しではなく尊敬を」を理念にバングラデシュ全土に展開、貧困女性の自立に多大な貢献をしています。

彼はこのグラミン銀行に強く興味を持ちます。すぐにこの本の著者、坪井ひろみさんと連絡を取り、グラミン銀行を紹介してもらいバングラデシュへ。そのわずか2年後には、バングラデシュの貧しい農村部に、自分が学び成績を伸ばした東進衛星予備校のシステムに着想を得た、同国初の映像教育プログラム「e-Educationプロジェクト」を発足。

教育格差の激しいバングラデシュで、進学を諦めていた農村部の子供達を集め、現地の高校生達と、国立最高峰のダッカ大学を目指します。まさにバングラデシュ版ドラゴン校。果たして、彼らは夢を現実に変えられるのか!?

22歳の著者が、自身の成長ストーリーを描いた実話です。

読んでいて、疾走感がある気持ちの良い本でした。特に、主人公であり著者である税所さんの行動力が凄まじい。「良い!」と思ったらなりふり構わず行動し、失敗を繰り返しながらも、出会うべき人と出会いながら、様々なプロジェクトに取り組んでいきます。しかし、その行動力が故に、周りとの確執を



▲「前へ!前へ!前へ!」 税所篤快著

招き失敗を重ねてしまいます。失意に沈む中、彼が提案した「e-Educationプロジェクト」に対してユヌス博士が発した言葉が、この本の題名にもなっている「Do it!! Do it!! Go Ahead!!」(前へ!前へ!前へ!)という言葉です。このシーンにはしびれます。

今の世の中はとかく、周りの目を気にしがちで、こんなことをすると周りにどう思われるだろうと立ち止まり、ネットで少し調べてネガティブな情報を見ると、「やっぱり無理」と諦めてしまう。私は、社会にはびこる「痛み」の原因は、あまりにも生活に入り込み過ぎているネットやSNSのせいで、頭で考えてばかりで行動しないことにあるのではと考えています。

税所さんは、見たいものを見に行き、会いたい人に会いに行く。成功することも失敗することもあるけれど、結果として幸運な偶然と出会いながら、自分の目指す姿に近づいていきます。先月号の記事でも書いた、竹馬で琵琶湖一周の豊野先生も話していましたが、困った時には偶然にも周りの人が手を差し伸べてくれて何とかなったと話していました。

これは私自身の経験によるところもありますが、原則人生は何とかなるものです。でも、それは行動する人限定です。時には自分の直感を信じて、些細な事からでもやってみる。知らない所に飛び込んでみる。行動することで、目の前の現実が変わり、自分の気持ちもどンドン変わっていきます。ワクワクは行動の中にしかない、税所さんは、そんなことを教えてくれている気がします。

また、バングラデシュの受験生達の姿も素敵です。バングラデシュでは豊かな家の子しか、予備校で受験用の勉強ができず大学に入れません。また、女の子は義務教育すら満足に受けられない子もいる。そんな現実を変える一筋の光が、税所さんが持ちこんだe-Educationでした。彼らにとって大学に合格することが、格差をぶち破る唯一の方法です。私は数年前にカリーナ先生のコーディネートでフィリピンの公立・私立小・中学校を訪問しました。その時に感じたことも、彼らにとって「学ぶことは生きること」なのだという感覚でした。フィリピンでは話す言語、母国のタガログか、英語か。またその英語が流暢かどうかでエリートかどうかを見分けられてしまうそうです。学ぶことが、生きることと繋がっている。授業を受けられている子供達のエネルギーが違うと感じたのを今でも覚えています。この本の中では、女の子達がお父さんを説得して、受験勉強に挑む姿が書かれていますが、学ぶことへの真摯な姿勢に胸を撃たれます。

そして、最後に生徒達を支える先生達の熱さです。何とか生徒達の思いと努力を無駄にしないように一流の予備校講師をスカウトして連れてきたり、エリートのダッカの予備校生達と共に学び機会を設けたり。

この本を読んでいると、昨年の中3生の最後の自習で、生徒達を激励するカイチの先生達の姿を思い出しました。話をするどの先生も感極まって泣き、生徒達がそれを真剣に聞いている。日本でもバングラデシュでも、受験がそれぞれの人生を、それぞれの努力で切り拓く大切な機会であることに変わりがないのだと思いました。

長々と書いてしまいましたが、秋の夜長のお供に、是非お勧めです。



## Focus

## CLASSROOM REPORT 教室レポート

「今福教室ってどんな教室？」  
今福教室の先生紹介

桔梗原 そら(今福教室)

私の独断と偏見で、生徒の皆さんが実際に今福教室で顔を合わせる主要メンバーの先生方の紹介をさせていただきます。勝手な私見なので、皆さん方がもっているイメージと違っているかも知れません。気に障るところがあるかも知れませんが、ご容赦くださいませ。

**岸田先生** 一見強面ですが、情にもろい優しい性格の教室長です。芸術的レベルで、複雑な時間割編成や教室割・ぎりぎりの人員配置の技をお持ちです。いつも感謝しています！



▲掲示板に貼られている北野天満宮の勸学札は、先日岸田先生が持ってきてくださいました！暗くならぬから自転車のライト点灯はぜひ守ってほしいとポスターにしました。

**川西先生** 去年がん治療のために手術・入院されてから、あっという間に現場に戻り、テニスや15kmランなどパワー炸裂、頼れる統括長。愛されキャラのスーパーヒーロー。

**伊藤先生** ご神職のお話を聞かせてもらうのが楽しい先生です。一緒にいると、心が安らぎます。本気でマラソンにお誘いしています。健康のためにも是非ウォーキングから♪

**岡本先生** いつも授業が楽しそうで、生徒達の間からも笑いが聞こえます。疲れてらっしゃっても朗らかで、おやじギャグをBGMに私は仕事に集中しないといけません。

**マナロ恭子先生** 小さいお子さんを育てながら先生のお仕事をし、美しいインスタ広告まで作れてしまう、笑顔がカワイイ先生です。間違いなく時代をリードされている方です。

**カトリーナ先生** 私自身と本質的にとっても似ている部分が多い先生です。実はカトリーナと呼ばれるのが嫌なのだそうです。「カトリーナ先生」と呼んであげてください♪

**シルバ先生** 楽しくリズムカルで、その上に明快な英語の授業をされる先生です。いつも笑顔で元気はつつ。子供達をやる気にさせるのが大変お上手な先生です。

**大久保先生** こやかなお顔で小さな子供達に英語を教えてください。そこにいてくれるだけで空気がやわらかく優しい雰囲気いっぱい先生です。実はスポーツ好き。

**氣比先生** 外見も声も迫力満点で、こちらまで元気をもらっています。私とずっと同年代で、メモを取る感覚など似ている点が多いです。手洗い励行、きれいな好きな先生です。

**藤川先生** 私のロールモデルとなる、凛としたところがあって可愛さを兼ね備えた素敵な先生です。ど

んな子供でも任せなさい!といったような包容力のある憧れの先生です。

**田中先生** 芯の強さを感じさせる、ステキな姉御肌の先生です。話題も豊富で、一緒にいると笑いが絶えないエネルギーな先生です。インコを飼ってられます。

**田端先生** ポーイッシュな可愛さを持つ、明るくておしゃべりな先生です。世界中どこへ行っても陽気な輪の中にいらっしゃるような、元気な目力のある先生です。羨ましい〜。

**塾長先生** 少年の心を忘れない元気そのもの先生です。声に覇気があって、アクティブで読書家です。生徒のみんなを叱咤激励してくれます。ごみの分別がもうちょっぴりです。

**島先生** 子供たちのそばの技術アップのために情熱を注いでおられる、それはそれは元気な先生です。少し心配症なところと、日常生活の目つけどころが私と似ています。

**菅野先生** かわいいものが大好きで、アニメの世界から出てこられたような先生がそばを教えておられるというギャップが大きい、どこまでも優しい癒し系の先生です。

**大谷先生** 元カイチ生で、来春から公立中学校の英語の先生になられるお姉さん先生です。生徒達や先生達から全幅の信頼をおかれているキレイで頭脳明晰な先生です。

**入江先生** 元カイチ生で、大学生ながらすでにカイチの社員のような働きっぷりで、カイチが家族のように大好きなんだあって伝わってくるフレンドリーなお兄さん先生です。

**有馬先生** 元カイチ生で、まなざしが真っすぐで行動派のカワイイ大学生のお姉さん先生です。こんな先生が近くにいたら、大学生っていいなって憧れが湧いてきそうです♪

**祖父江先生** 元カイチ生で、品が良くて穏やかで落ち着いたあるカワイイ先生です。堅実で、誰からも愛されるキャラで、ご両親にとってさぞかしご自慢の娘さんだろうなあ〜。

## 【今福教室で仕事をしていて思うこと】

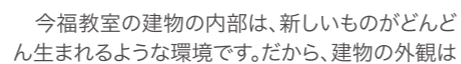
今福教室は、「古さ」と「新しさ」が融合された教室です。昭和の時代を彷彿させる古い3階建ての建物に、大勢の子供達が入りします。『古いものを大切にしながら、新しいものを作り出す社会を目指す』私が好きな建築家・安藤忠雄さんが建築を

通して思い描いていた社会のありかたは、大昔の学生時代から私の理想とする社会のありかたです。(推しの安藤忠雄さんの話に流れていきます…)

「失敗を恐れず困難に立ち向かう挑戦心と、どんな逆境にも夢をあきらめない心の逞しさ」という安藤忠雄さんの精神は、学生時代から数多くの安藤忠雄さんの建築を見て回るうちに自分自身の中にも少しずつ蓄積されていったように思います。建築は実像ですから、ビジュアルとして見ることはできません。しかし、人は建築を視覚のみならず五感すべてを使って感じる。だからこそ、造形としての建築に根付いた、哲学的な思想みたいなものまでたどり着ける。だから建築とは、「見る」ものではなく「体験する」ものだと安藤忠雄さんは言っています。建物の中でだけでなく、外も体験する…という意識をもって、毎日建物を眺めてから今福教室の中へ入るようにしています。



▲黄緑色の明るいカーペットに一新しました。



▼3階の教室のエアコンが新しくなりました。

今福教室の建物の内部は、新しいものがどんどん生まれるような環境です。だから、建物の外観は違えども、大好きな安藤忠雄さんの精神をよく思い出しながら仕事をしています。変わらなくても満足ならば、あえて変える必要はないだろう。けれど、よりよく変わるならば、変わった方がいい。変えるべきことがあるのなら、変えなければならぬ。新しいものを生みだしていくのだというこの思いは、昔も今も変わりません。できるだけ楽しい方法で、様々なジャンルに対する注意喚起を子供達に促せるようにしていきたいです。そして、自発的に「自分はこれがしたいんだ!」という思いを育ててもらいたいです。できれば、世界の多様性や未来の可能性にわくわくできる人になってほしいと願っています。

この小さな学び舎から世界へはばたいていく人材が巣立っていったらなあと本気で思いながら日々仕事をしている不器用な人間がいるということ…、知っておいていただけたら嬉しい限りです。



▲出席簿や配布物等のファイルが新しくなりました。

## Education

## KAICHI'S ACTIVITY カイチの教育

## 定期テストの学習法



熊谷 周作(今津教室)

公立高校の入試では、内申点(通知表の評価)と入試当日の試験の点数が合否を決めることになります。内申点は、定期テストの結果や提出物などによって評価されます。中学生になれば、まずは定期テストで良い点を取ることを目指して勉強を頑張ることが大切となります。では、定期テストで高得点を取るためにはどうすればよいのでしょうか?ここでは、いくつかのポイントを紹介いたします。



▲スケジュールを真剣に考えています

## 1.目標と計画を立てる

目標を設定し、その達成方法を考え、実行に移すことは非常に重要です。目標は少し無理があるかなと思うぐらいの数字を目標点にあげましょう。もし目標を達成できなかったとしても、それは決して失敗ではありません。その時は原因を分析し、対策を考えることで、少しずつ改善を図り、より効果的な勉強法を身につけることができます。そのためのスケジュールシートになります。毎日スケジュールシートを確認し、自分の進捗を意識し、計画的に勉強を進めることが大事なこととなります。過去問を行えば、過去問の点数を記入し、現状の把握に努めることで、効果的に学習を進めることができるようになります。

## 2.普段の授業の宿題・小テストを徹底する

普段の授業の宿題はしっかりできていますか?単語テストなどの小テストに合格できていますか?不合格になった場合は、居残りや、やり直す際にしっかり質問をしているでしょうか?曖昧のまま終わらせていないでしょうか。普段しっかりとできていれば、予想問題をもらったときにスムーズに進めることができます。普段の取り組みが、点数を上げるための近道となります。

## 3.予想問題をしっかりとする

予想問題をやり込むことを意識してみましょう。予想問題に載っている知識を100%身につけた上でテストを受けていますか?それとも、何となく

やっているだけでしょうか?知識を完全に理解して、覚えてからテストを受けることが大切となります。そのためには、各教科の予想問題を何回解けば載っている内容を理解し、覚えることができるかを考え、1週間の勉強のスケジュールを立てましょう。計画的に取り組むことで、改善と成長が見込めるようになります。

## 4.定期模擬テストの結果で確認する

模擬テストの結果は、自分がどれだけ知識を身につけられたかの指標です。もし点数が良くない場合は、周回数を増やしてみましょう。何度やっても点数が上がらない場合は、理解できていない部分を調べたり、質問をしたりして、勉強方法を見直してください。模擬テストや、診断テストは勉強方法を見直す良い機会となります。考えてもわからない時は、教室の先生に相談しましょう。



▲次も良い点をとれるように真剣に取り組みます

## 5.塾のツールをやり込む

塾で用意されている単元別プリントや一問一答、過去問などの教材をしっかりと活用しましょう。これらの教材を十分に組み合わせることで、学校のワークや、プリントをスムーズに進められるようになります。

## 6.学校のワーク・プリントをやり込む

学校のワークやプリントは、ただやるだけではなく、何度も繰り返し取り組むことが重要です。予想問題と同様に、繰り返しやることで知識を定着させることができます。教科によって得手不得手があり、教科によって回数は異なりますが、必要な回数をしっかりとやり込むことがポイントとなります。



▲過去問を解いて、弱点の発見!!

## 7.過去問の直し直し

授業でやった過去問の直しをしっかりと行っていますか?間違えた問題を直しだけではなく、解けるようになっているのか確認することが大事となります。

## 8.9時間自習を過信しない

9時間自習でできる内容はしれています。よく耳にするのが、「9時間自習でやるから…」とか、「9時間自習中に終わらせるから…」などがありますが、それは目の前の問題を後回しにしているだけで、解決されていません。そして、そう言っている生徒でうまくいっているケースはまずありません。ですので、9時間自習はないものとして計画を練るぐらいが、うまくいく秘訣ともいえます。

## まとめ

上記で挙げたポイントを実践できているでしょうか?学校のワークや塾の教材、予想問題を完璧に仕上げるためには、3周やるのが理想とされています。個人差はありますが、もし3周で足りない場合は、勉強方法を見直す良い機会です。質問ができていないか、理解ができていないか、暗記ができていないかなど、さまざまな角度で考え直してみましょう。テスト対策を通じて、勉強の仕方をより良くしていくことが大切なこととなります。

最後になりますが、小学生の診断テストについても同じことがいえます。1週間で予想問題の知識を身につけるためには、どのように目標・スケジュールを立て、実行していくのか考えることが重要となります。作問などを手当たり次第に行うのではなく、まず自分が持っている教材を使いこなせているのかという視点を持ち、一つひとつ丁寧に仕上げていくことを覚えることが大切となります。この勉強の仕方を磨くということは、中学、高校の勉強にもつながり、効果的な学習方法を身につけることとなりますので、目標と計画を立てることを意識して取り組んでみてはいかがでしょうか?

